**特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」**

**バスケットボール競技実施要領**

１　競技規則

　令和５（２０２３）年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか，同年度の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則及びこの要領の定めるところによる。

２　チーム

⑴　チームの構成は，コーチ１名，アシスタント・コーチ１名，マネージャー１名及び選手１２名以内とする。ここでいうコーチとは，ゲーム中，実際にチームを指揮する者を指す。

⑵　コーチ，アシスタント・コーチ又はマネージャーが選手を兼ねる場合は，選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合，選手の数は，選手を兼ねるコーチ，アシスタント・コーチ，マネージャーを含めて１２名以内とする。

⑶　男女別にチームを編成する。

３　競技方法

⑴　試合は，男女別トーナメント方式で行い，３位決定戦を実施する。また，トーナメント戦以外に，交流戦を実施する。

⑵　試合時間は，１０分クォーターを４回行うものとし，第４クォーターが終わったときに得点が同点だった場合，１回５分間のオーバータイムを決着がつくまで必要な回数行う。第１クォーターと第２クォーターの間及び第３クォーターと第４クォーターの間，及び各オーバータイムの間にそれぞれ２分のインターバルをおく。第２クォーターと第３クォーターの間に１０分のハーフ・タイムをおく。

⑶　交流戦は，１０分ハーフとし，第１クォーターと第２クォーターの間に２分のインターバルをおく。第２クォーターは，公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第４クォーターのルールを適用する。ただし，第２クォーター終了時に同点の場合は勝敗を決しない。

４　服装等

⑴　出場選手は，濃色と淡色（白色が望ましい）の２種類のユニフォームを用意し，原則として組合せ番号の若いチームが淡色（白色が望ましい）のユニフォームを着用すること。ただし，２試合目以降については，両チームの協議により，ユニフォームの色の濃淡を変更することができる。

⑵　背番号は，０，００及び１から９９までの番号を使用し，審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。

５　試合球

　試合球は，公益財団法人日本バスケットボール協会主催大会公式試合球とし，男子は７号球（モルテンＢ７Ｇ５０００），女子は６号球（モルテンＢ６Ｇ５０００）とし，主催者が用意する。

６　組合せ

　組合せは，令和５（２０２３）年７～８月に開催するプログラム編成会議において，主催者が関係者立会いの下に代理抽選を行い，決定する。

７　開始式・表彰式

⑴　開始式は，競技開始前に競技会場で行う。

⑵　表彰式は，競技終了後に競技会場で行う。

８　チーム・ベンチ

チーム・ベンチは，組合せ表の番号が若いチームをオフィシャル・テーブルに向かって右側とする。

９　その他

⑴　監督会議は令和５（２０２３）年１０月２７日（金）に行う。なお，監督会議の時間及び場所については別途通知する。

⑵　開始式，表彰式に参加する選手は，原則として，ユニフォーム又はジャージのいずれかをチームで統一し着用すること。

⑶　競技場内には，チームベンチエリアに入る者のほか，主催者が認めた者以外は入ることができない。ただし，車いす使用者及びその介助者等は，指定された場所で観覧及び応援することができる。

⑷　チームスタッフ３名とは別にトレーナーを帯同しているチームは，決められた位置に，１名を待機させることができる。なお，トレーナーは参加申込時に登録したものに限る。このトレーナーは，実際に施術ができる者とし，公認パラスポーツトレーナーの有資格者であることが望ましい。

⑸　会場内の秩序については，競技役員の指示に従うこと。

⑹　　練習は定められた場所で安全に留意し，主催者の指示に従って行うものとする。

⑺　荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは，主催者において決定する。